

令和7年プログラム責任者アンケート 調査結果

令和7年プログラム責任者アンケート調査結果

<調査概要>

対象者:プログラム責任者

調査方法:厚生労働省から自記式質問票を送付
回答を地方厚生局へ提出

調査期間:令和7年3月5日～令和7年3月31日

<回収状況>

回収数
821

<回答者が所属する病院の種別>

※このアンケート結果において、「臨床研修病院」とは、「大学病院以外の臨床研修病院」をいう

病院種別	人数	割合
大学病院	119	14.5%
臨床研修病院	698	85.0%
無回答	4	0.5%

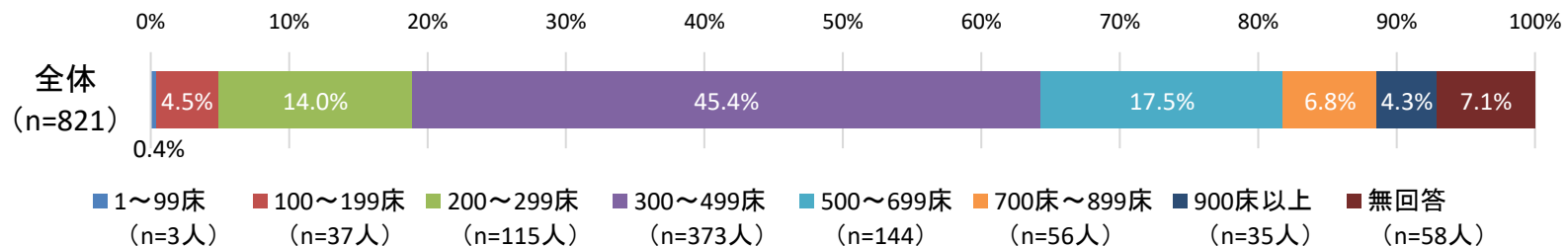
<回答者の性別>

性別	人数	割合
男性	673	82.0%
女性	49	6.0%
無回答・その他	99	12.1%

<回答者の年齢>

年代	人数	割合
30代	8	1.0%
40代	125	15.2%
50代	362	44.1%
60代	300	36.5%
70代	12	1.5%
80代	1	0.1%
無回答	13	1.6%

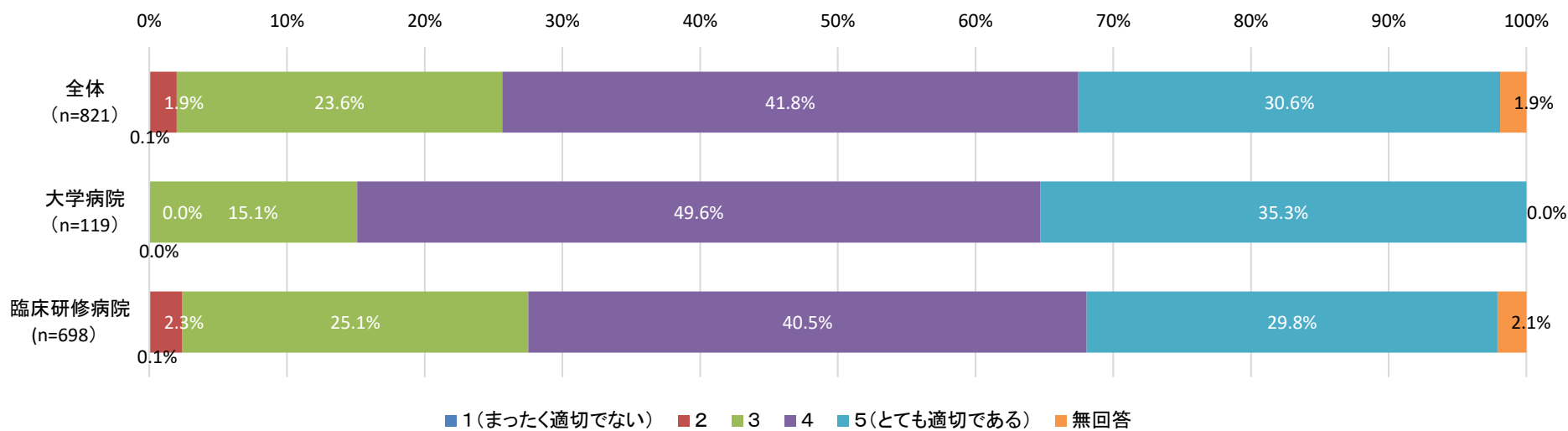
<回答者が所属する病院の許可病床数(総病床数)>



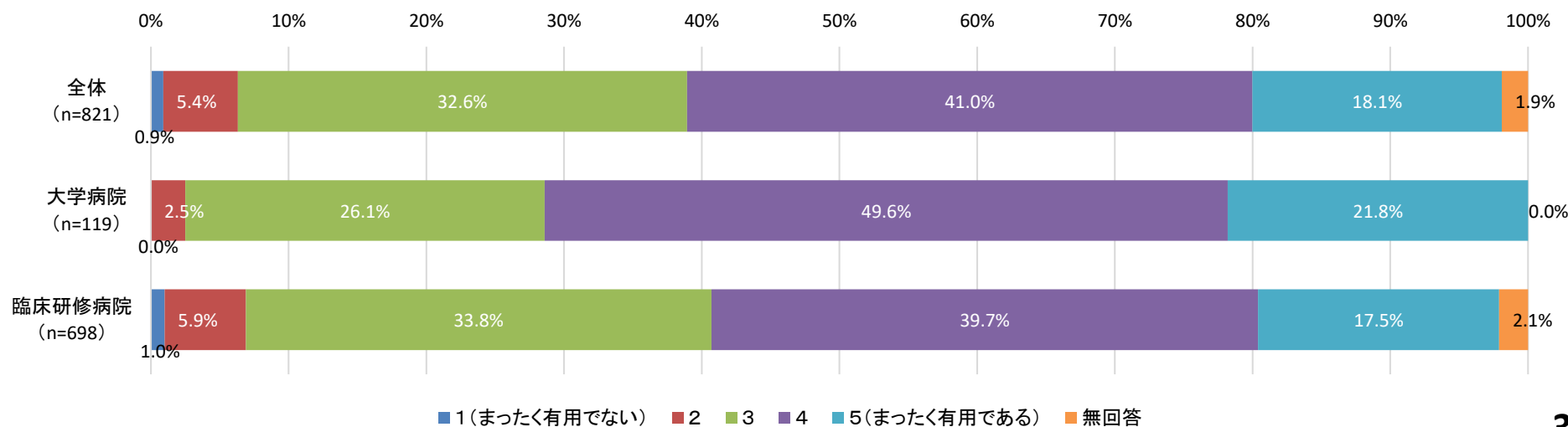
※このアンケート結果において、端数処理の関係で合計が100%にならない場合がある

令和2年度からの臨床研修制度見直しが研修医に与える影響について

「医師としての基本的価値観」は研修医の目標として適切か

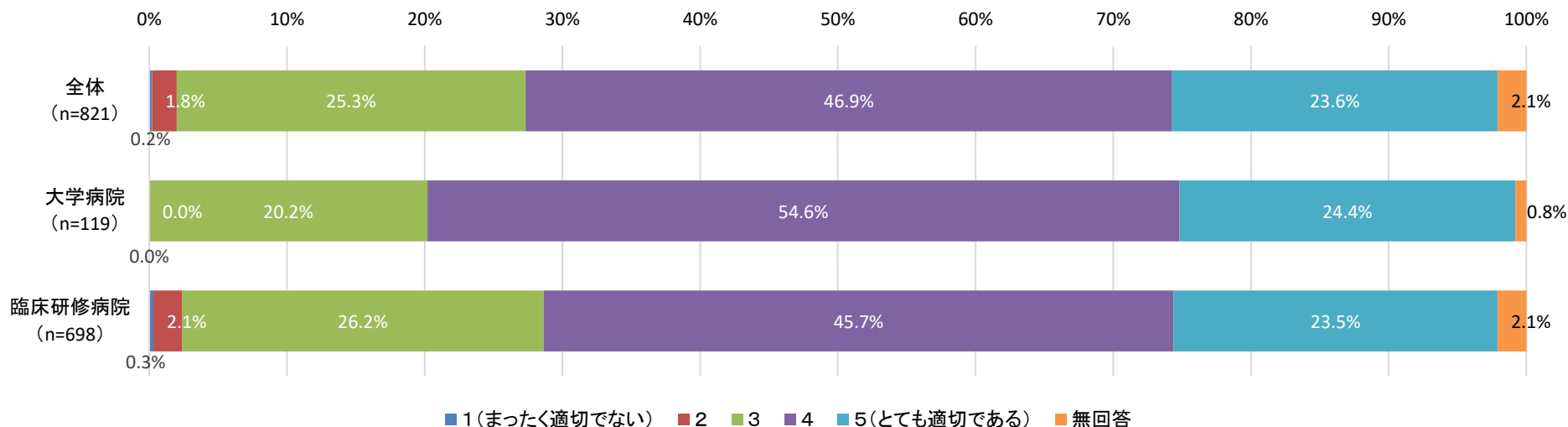


「医師としての基本的価値観」の評価票は研修医評価に有用か

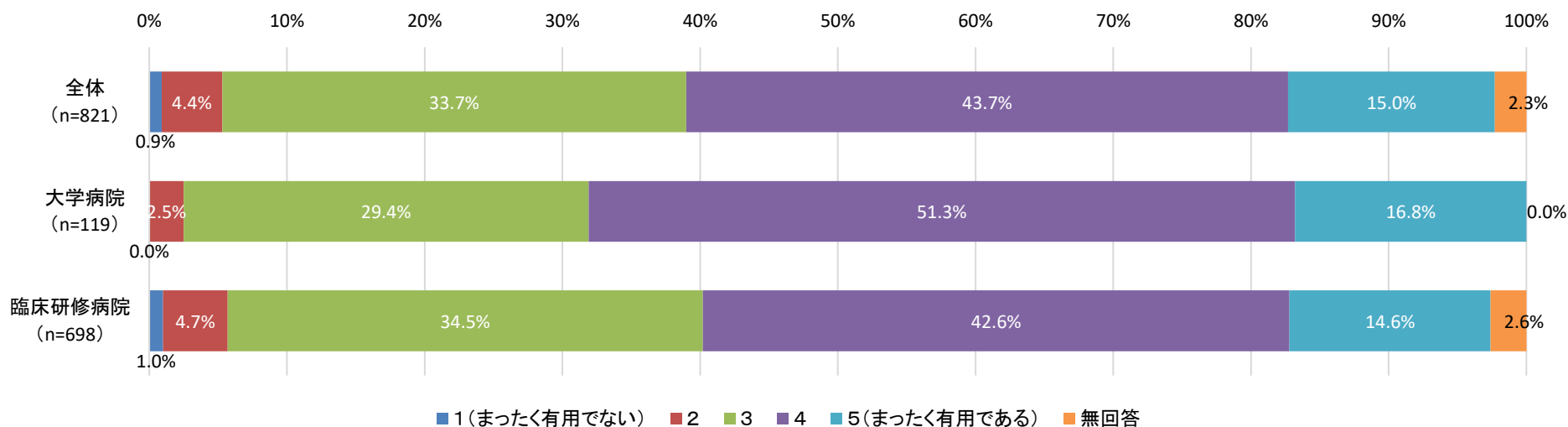


令和2年度からの臨床研修制度見直しが研修医に与える影響について

「資質・能力」は研修医の目標として適切か

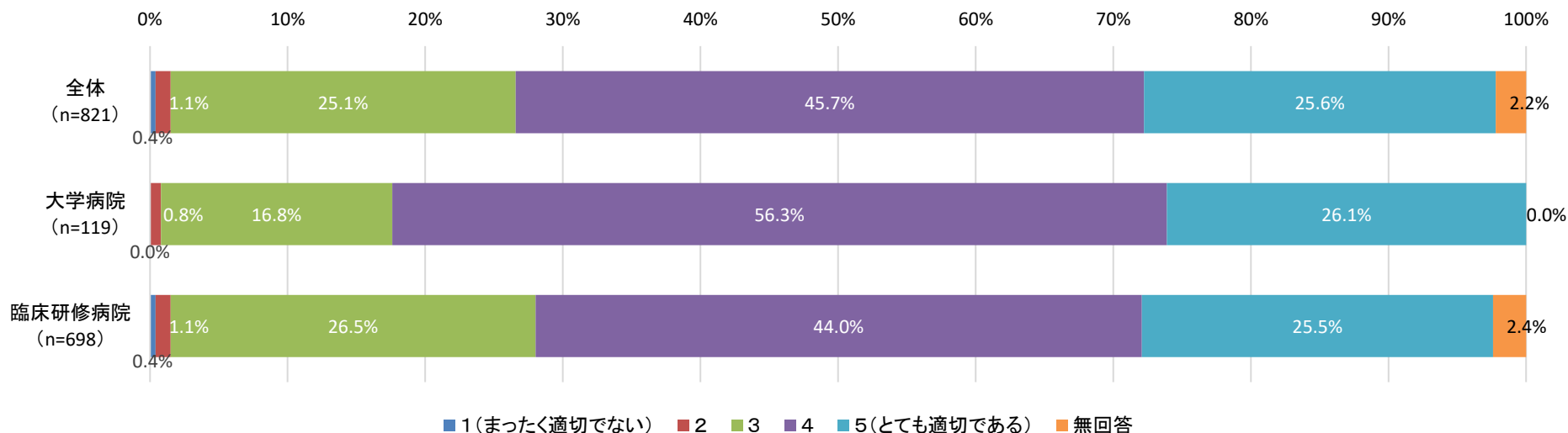


「資質・能力」の評価票は研修医評価の際に有用か

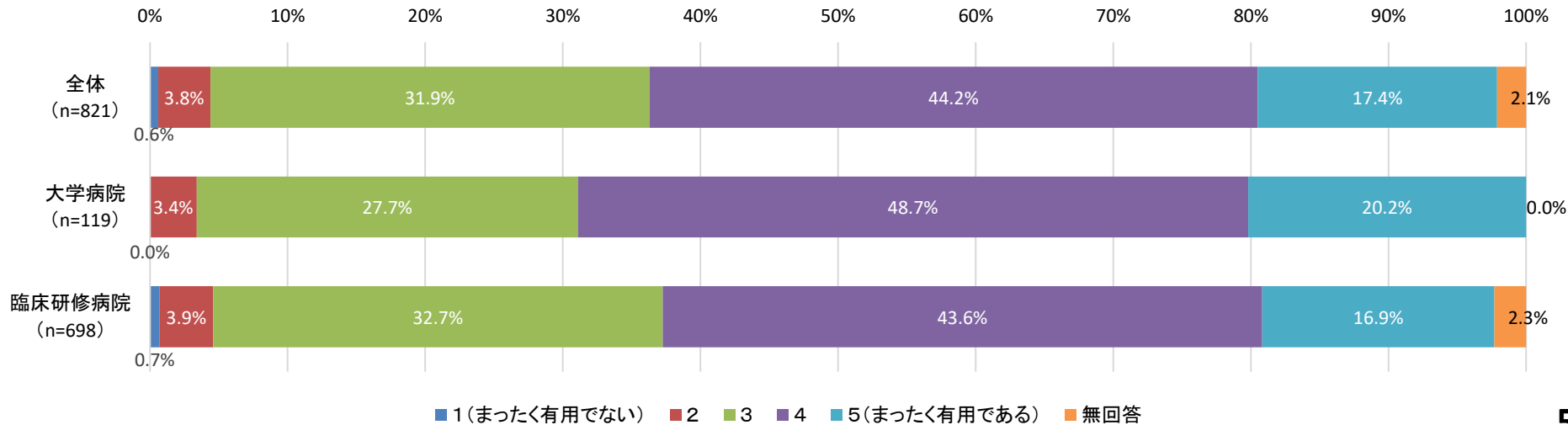


令和2年度からの臨床研修制度見直しが研修医に与える影響について

「基本的診療業務」は研修医の目標として適切か

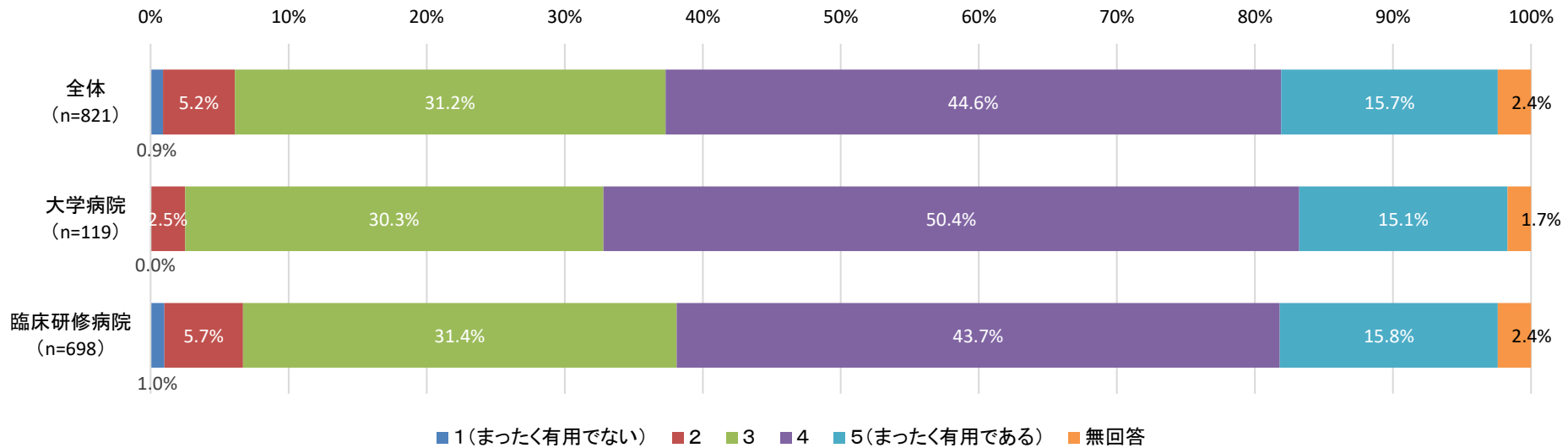


「基本的診療業務」の評価票は研修医評価の際に有用か

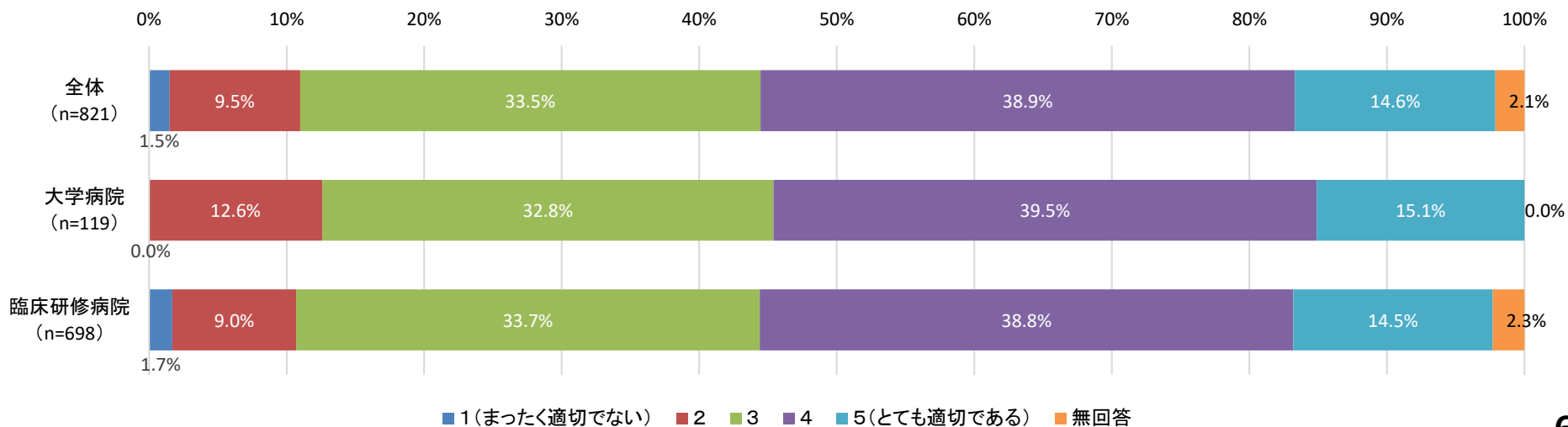


令和2年度からの臨床研修制度見直しが研修医に与える影響について

「臨床研修の目標の達成度判定票」は修了判定の実施に有用か

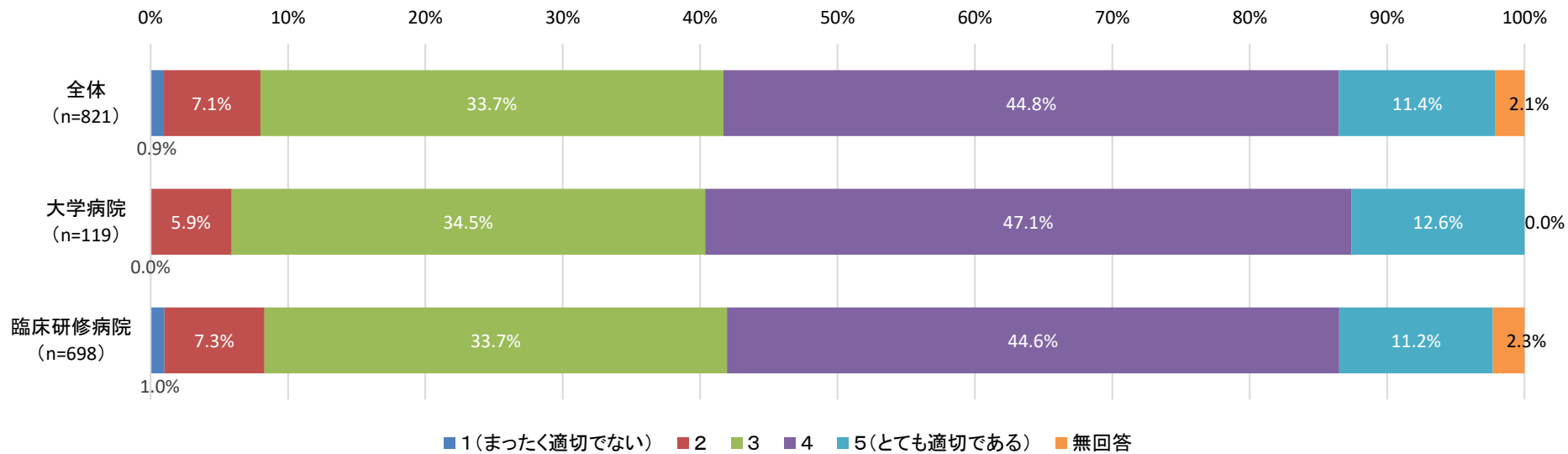


方略として研修する診療科・分野を増やしたことは適切か



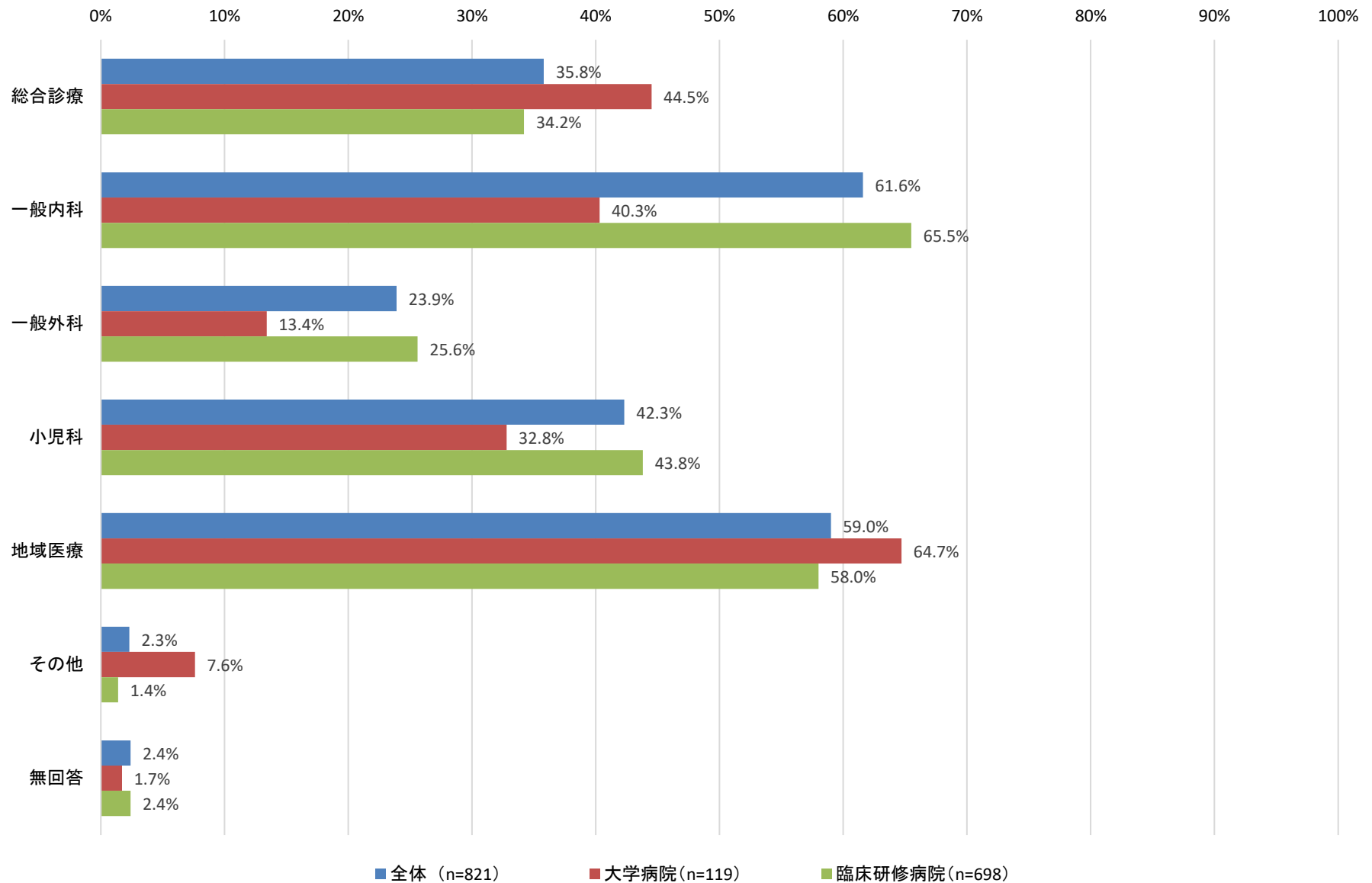
令和2年度からの臨床研修制度見直しが研修医に与える影響について

令和2年度の制度見直しは、総体として、
研修医の基本的な診療能力を向上させるために適切か



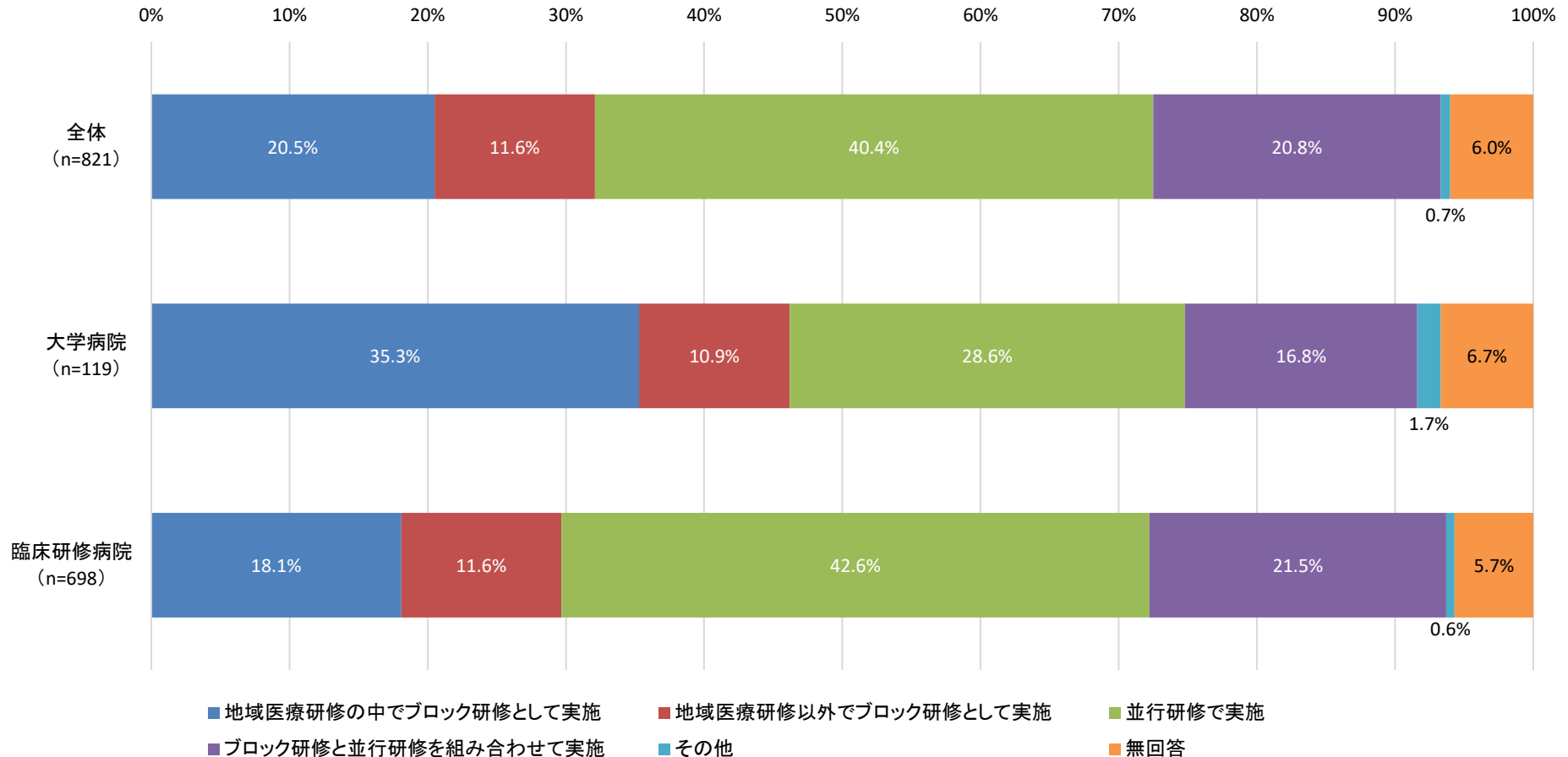
一般外来研修について

一般外来研修を実施した診療科等について（複数回答可）

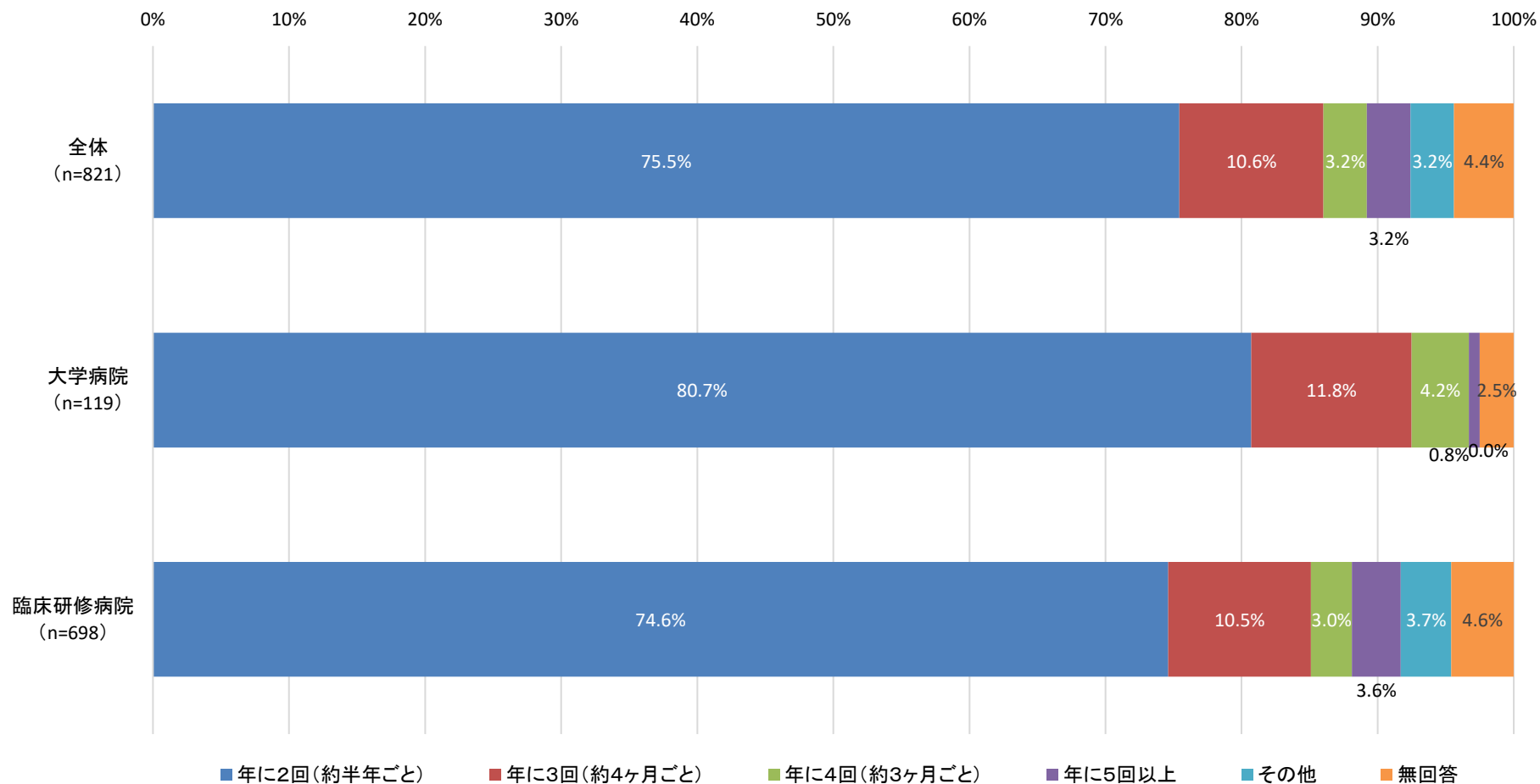


一般外来研修について

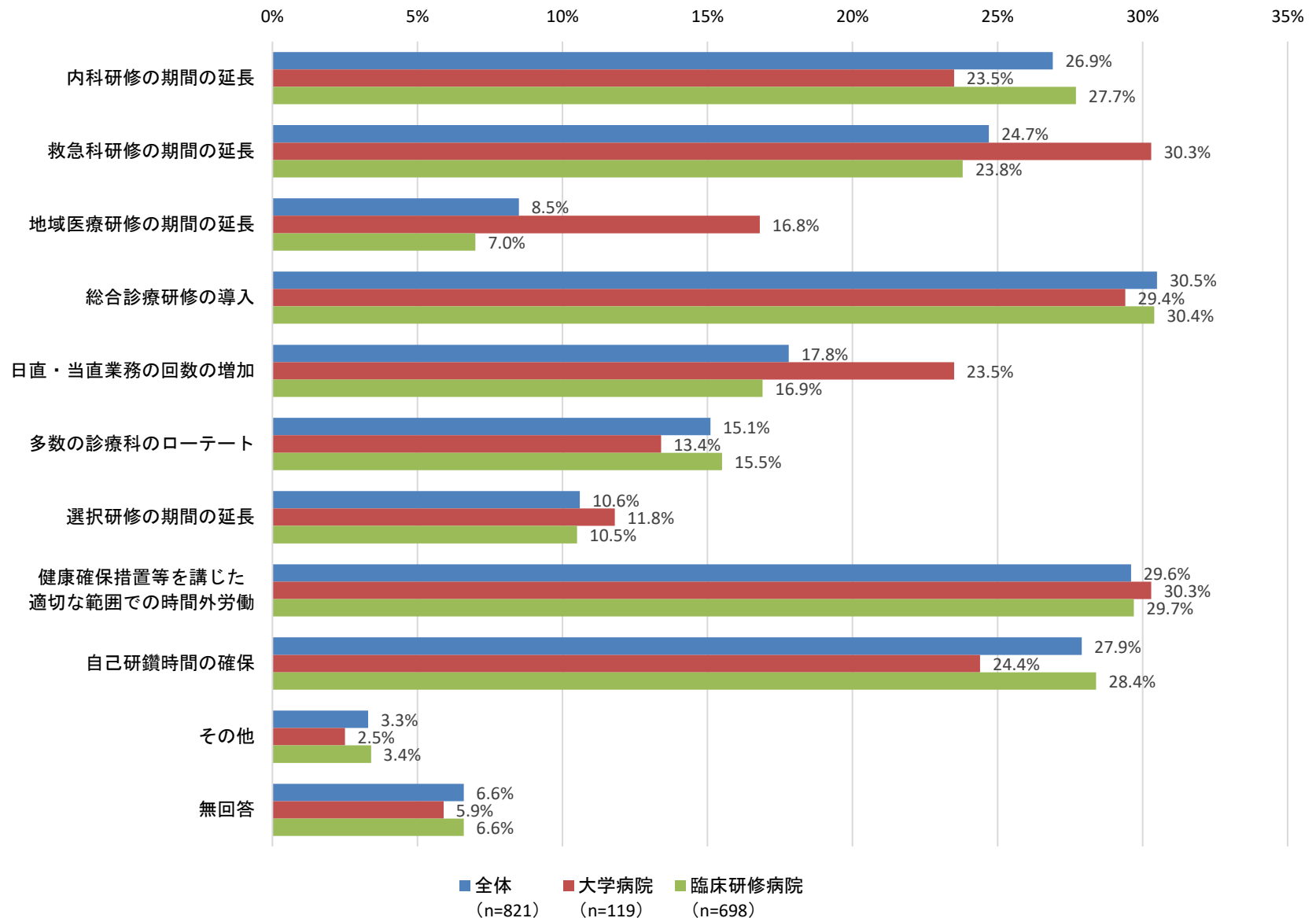
一般外来研修の実施方法



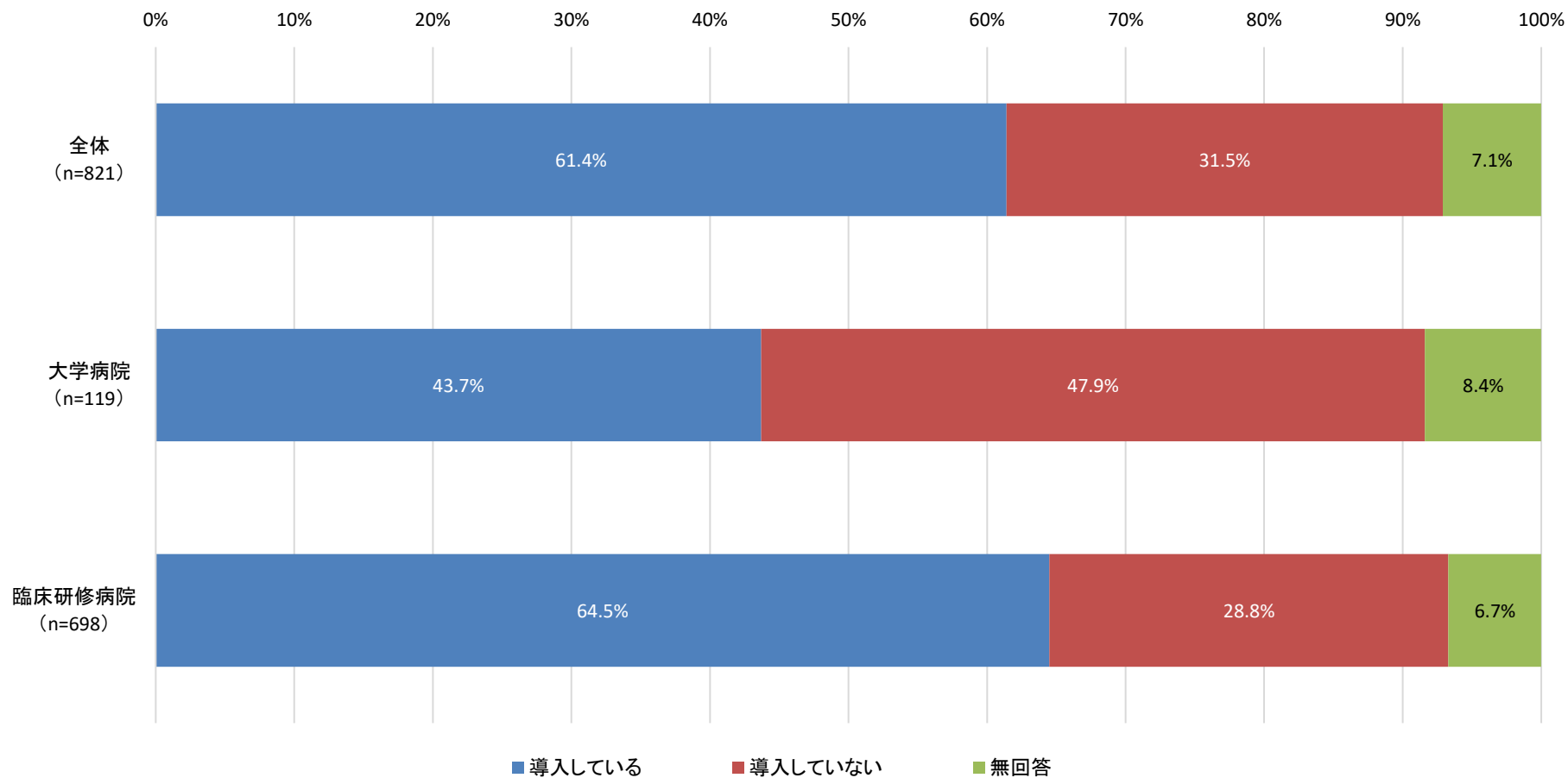
研修医に対する形式的評価（フィードバック）を行った頻度



基本的な診療能力を修得するために重要だと思うこと（複数回答可）



日本医療教育プログラム推進機構（J A M E P）が実施する 「基本的臨床能力評価試験」導入状況



基本的な診療能力を修得するために必要な臨床研修の期間

